

【茅ヶ崎市】

校務DX計画

○校務の情報化の推進

統合型校務支援システムやG o o g l e W o r k s p a c e、その他業務を支援するツール等を活用し、書類作成や情報共有、採点・集計等の作業の効率化を進め、校務全体の効率化を図るとともに、教師が児童・生徒と向き合う時間や教材研究等の時間を確保する。

○オンライン会議ツール等の活用

オンライン会議ツールを活用し、オンライン上での打ち合わせや研修を実施するなど、校務の効率化を図る。

○教育情報セキュリティポリシーについて

本市では「教育情報セキュリティポリシー」を策定し、各学校へ周知を行っているが、クラウド上のデータやサービスを活用することを前提とした改訂については、今後、国の方向性や現状を把握し、改訂及び周知を行っていく。

○F A X等の制度・慣行の見直し

本市においては、9割以上の学校で F A X を活用している。そのため、今後、F A X等について制度・慣行の見直しを行っていく。

○今後の計画

- ・クラウドサービス活用の拡充
- ・校務等におけるクラウドサービス活用についての情報提供
- ・情報交換のためのポータルサイト等の情報提供
- ・生成A I の活用についての情報提供
- ・F A Xの見直し
- ・校務支援システムへの手入力作業の一掃
- ・教育情報セキュリティポリシーの改訂
- ・国や県の方向性や現状の把握 ・教育情報セキュリティポリシーの改訂・周知